

定期試験（筆記）日割表

東北運輸局 平成29年7月施行

《試験開始期日・受験場所》

平成29年7月1日(土)・東北運輸局(仙台市)

《試験申請受付期間》

筆記試験受験	平成29年 5月29日(月) ~ 平成29年 6月16日(金)
口述試験のみ受験	平成29年 5月29日(月) ~ 平成29年 6月30日(金)

《試験申請先》

〒983-8537 宮城県仙台市宮城野区鉄砲町1番地

東北運輸局 海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課

※同一定期試験時期に2つ以上の試験種別(併科・同時受験のみ)を受験する場合、試験種別毎の申請書を同時に申請する必要があります。また、他の受験地での受験はできません。

※郵送申請の場合、上記申請受付期間の締め切り日の消印まで有効とする。

	月 日	曜 日	試験種別	試験科目		
				午 前	午 後	
第1日	7月3日	月	一～三級(通信)	航海一般	/	
			一～四級(電通)			
			六級(航海)			法規・航海・運用
			内燃六級(機関)			
第2日	7月4日	火	五級(航海)	航 海	法 規	
			四級(機関)	機関(その一)	執務一般 機関(その三)	
第3日	7月5日	水	五級(航海)	運 用	答案審査	
			四級(機関)	機関(その二)		
第4日	7月6日	木	四級(航海)	航 海	法 規	
			五級(機関)	機関(その一)	執務一般 機関(その三)	
第5日	7月7日	金	四級(航海)	運 用	答案審査	
			五級(機関)	機関(その二)		
	7月8日	土	休 日			
	7月9日	日	休 日			
第6日	7月10日	月	三級(航海)	航 海	法 規	
			三級(機関)	機関(その一)	執務一般 機関(その三)	
第7日	7月11日	火	三級(航海)	運 用	答案審査	
			三級(機関)	機関(その二)		
第8日	7月12日	水	二級(航海)	航 海	法 規	
			二級(機関)	機関(その一)	執務一般	
第9日	7月13日	木	二級(航海)	運 用	英 語	
			二級(機関)	機関(その二)	機関(その三)	
	7月14日	金	答 案 審 査			
	7月15日	土	休 日			
	7月16日	日	休 日			
	7月17日	月	休 日			
第10日	7月18日	火	一級(航海)	航 海	法 規	
			一級(機関)	機関(その一)	執務一般	
第11日	7月19日	水	一級(航海)	運 用	英 語	
			一級(機関)	機関(その二)	機関(その三)	
第12日	7月20日	木	船橋当直三級	航 海	法 規	
第13日	7月21日	金	船橋当直三級	運 用	答案審査	
	7月22日	土	休 日			
	7月23日	日	休 日			
第14日	7月24日	月	機関当直三級	機関(その一)	執務一般	
第15日	7月25日	火	機関当直三級	機関(その二)	答案審査	

注 (1) 7月3日の海技士(通信)、海技士(電子通信)及び六級海技士の受験者については、筆記試験開始前に身体検査を実施する。

(2) 上記(1)以外の受験者についての身体検査は、口述試験の開始直前にその都度行う。

(3) 筆記試験は、午前は9時から、午後は1時から開始する。

試験開始時刻の15分前には海技試験室に入室すること。

(4) 7月4日の午後に実施する四級(機関)試験、7月6日の午後に実施する五級(機関)試験及び7月10日の午後に実施する三級(機関)試験の機関(その三)は、執務一般終了後午後2時40分から開始する。

(5) 「試験種別」欄の「電通」とは、「電子通信」のことをいう。